

半 布 里

＝学校の教育目標＝

美しい心もち 自ら考え
たくましく 実践する子

見守り隊の皆さんに感謝

校長 堀部 千治



早いものでもう 3 月です。3 月といえば、本年度の締めくくりの時期であり、それぞれの学年の総仕上げをしなければなりません。6 年生は、卒業式まであと 16 日となり、今は卒業を意識した取組を計画的に進めています。具体的には、卒業に向けての実行委員会を立ち上げ、奉仕活動、伝統の引継ぎなど責任をもって取り組み、最後の総仕上げをしているところです。

この一年を振り返ったとき、全国では子どもたちの登下校時に車が突っ込むなどの交通事故事案が発生したり、地区では多くの不審者情報が学校に入ってきたりするなど、子どもたちを取り巻く環境は、安全・安心とは言い切れません。しかし、お陰様で富加小学校では子どもたちの登下校での心配される事案は、ほとんど発生しませんでした。子どもたちの安全・安心を確保するために、教員の外に P T A、「ついで見守り活動」の皆さんに登下校における見守り活動をしていただいています。教員や P T A だけでは限界があり、「ついで見守り活動」の皆さんによるボランティア活動は、本当にありがたいものだと思います。そこで、日頃の感謝の気持ちを伝えようと、2 月 25 日（火）に「ついで見守り活動」の皆さんを招いて感謝の会を行いました。6 年生の代表児童がお礼の言葉を述べた後、一人一人に感謝状を渡しました。



いつもぼくたちの安全を見守ってくださってありがとうございます。ぼくは分団長として下級生の安全に気をつけていますが、みなさんがいてくださると思うと、とても心強いです。

皆さんのお陰で、事件や事故にあうこともなく無事に登下校ができました。ぼくも将来、みなさんのように地域に貢献できる人になりたいです。寒い日も暑い日もぼくたちのために本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

6 年 男子児童

本来ならば見守り活動をしなくても、子どもたちの安全・安心を守ることができる社会にならなくてはいけないのですが、とても難しい問題だと思っています。

子どもたちの安全、安心を守るためには、多くの地域住民が見守り活動に参加することに加え、子どもたち自身が安全、安心に対する意識を高める必要があります。不審者に狙われないために、はっきりと意見が言える子ども、元気な挨拶ができる子どもに育てることも大切だと思っています。見守り活動をしている方から、成長していく元気な子どもたちの姿に接し、元気が与えられましたとか、子どもたちから先に挨拶するようになりましたとか、コミュニケーションが良くなりましたとの声を聞くこともあり、学校としてもとてもありがたいことであると感じています。このように「ついで見守り活動」の皆さんによるボランティア活動は、子どもたちの安全を守るだけでなく心の成長を促していると思います。この一年間、暑い日も寒い日も学校のある日は休まずに活動して頂きまして、心から感謝いたします。

3月の行事予定		
4	火	校外学習 5年
5	水	全校集会 通学班会
6	木	委員会
7	金	読み聞かせ PTA役員反省会
10	月	交通立ち当番A
11	火	絆の日集会
12	水	レインボーリング
18	火	会計監査
24	月	立ち当番B
25	火	卒業式
26	水	修了式 離任式



3年生が自分達で作った大豆で豆腐作りに挑戦しました。JAの方に来ていただき教えていただきました。風味豊かなおいしい豆腐ができました。



家庭教育学級

2月18日(火)今年度最後の家庭教育学級がありました。可児市教育研究所の小藤三雄先生に来ていただき「いじめを克服する家庭教育」という演題では、情緒を育てる、自立心を育てること、子どもを伸ばす「聞き方」「話し方」「接し方」について講話をいただきました。その後の子育てサロンでは、グループに分かれ、いじめのこと、家での様子、食のことなど多様な話題で和気藹々と時間を立つのを忘れて話し合うことができました。

運営委員の方々には、計画、運営、準備等この1年間とてもがんばっていただき感謝しております。ありがとうございました。来年度はさらにより多くの保護者に参加していただけるようにしたいと思っています。

民生委員・主任児童委員会
地域の方の集まっていたき、児童の様子について交流会をしました。日頃から多くの地域の方に見守っていただいています。



保育園年長児学校訪問
来年度、小学校に来る子どもたちが、1年生と一緒にたこあげをしました。



小中ジョイント会議で双葉中学校の先生方が6年生の様子を参観されました。

3年1組で国語科の公開授業がありました。挙手発言、ノートの書き方等とても頑張り、1年間の成長に驚かされました。

